

経済 信州発

県内情報リンク

★県民対象の宿泊料割引前売り券、販売事業者そろそろ

県は10日、県民を対象に県内の宿泊料金を割り引く事業「信州の宿 県民応援前売割」で、プレミアム付き前売り券を販売する事業者が宿泊施設1067社、旅行会社134社になったと明らかにした。販売は12日以降順次始まり、今月末までの予定。

宿泊旅行に使える1枚5000円分の前売り券を2000円で販売する。購入した施設や旅行会社だけで使える。利用対象期間は6～12月の予定。予約や利用の開始時期は、新型コロナウイルスの感染状況をふまえて5月下旬に専用ホームページで公表する。

県観光誘客課によると、予想を超える数の事業者から応募があり、事業費は最大10億円を見込んでいる。

★信栄食品、冷凍ギョーザの自販機設置

冷凍ギョーザ製造の信栄食品（松本市）は、冷凍ギョーザの自動販売機を松本市並柳の直営店「ぎょうざのみせ さくら」の前に設置した二写真。新型コロナウイルスの流行が長期化する中、客と店員の接触を減らし、混雑の緩和につなげる。

ギョウジャンニクやシソ、地元産の松本一本ねぎなどを使ったギョーザ（各20個入り）を500円で販売。21日には、高タンパクを売りにした人気商品「マッスルギョーザ」などを扱う2台目を設置する。

同市井川城にある出荷拠点前にも設置を予定している。2台目からは電子決済にも対応させる。神倉藤男社長は「お客さまのストレス緩和が目的。順次設置場所や商品を増やしていく」としている。

